

骨髓検査所見用紙

症例No. _____

提出者 _____

記入方法：該当する所見を○で囲んでください。囲み用○ ○ には所見を記入してください。

標本観察所見

1. 標本の評価	良好	不良 (理由: _____)		
2. 細胞密度	無形成	低形成	正形成	過形成
3. 脂肪滴	減少	正常	増加	
4. 骨髓巨核球	著減	減少	正常	増加
5. M/E比	低	正	高	

各細胞系統について

1) 顆粒球系

(1) 分布密度	減少	正常	増加			
(2) 成熟分化	正常	異常				
(3) 芽球細胞	正常	増加				
(4) 形態異常	(あり・なし)			過分葉好中球 (- +)	脱顆粒 (- +)	デーレ小体 (- +)
	ヘルゲル核異常・低分葉好中球 (- +)			小型好中球 (- +)	巨大好中球 (- +)	
	輪状核好中球 (- +)			二核骨髓球 (- +)	中毒性顆粒 (- +)	空胞化 (- +)
(5) 異形成の合計	1+	10%未満	2+	10~50%未満	3+	50%以上
ヘルゲル核異常	1+	10%未満	2+	10~50%未満	3+	50%以上
脱顆粒	1+	10%未満	2+	10~50%未満	3+	50%以上

(6) その他・特記事項

2) 赤芽球系

(1) 分布密度	減少	正常	増加			
(2) 形態異常	(あり・なし)			巨赤芽球(様)変化 (- +)		
	多核赤芽球 (- +)			核辺縁不整 (- +)	核融解像 (- +)	核断片化 (- +)
	核間架橋 (- +)			細胞質の狭小化 (- +)	空胞化 (- +)	
(3) 異形成の合計	1+	10%未満	2+	10~50%未満	3+	50%以上

(4) その他・特記事項

3) 巨核球・血小板系

(1) 巨核球形態	(あり・なし)			微小巨核球 (- +)		
	小型巨核球 (- +)			単核巨核球 (- +)		
	分離多核巨核球 (- +)			幼若巨核球 (- +)		
(2) 血小板産生像	減少	正常	増加			
(3) 異形成の合計	1+	10%未満	2+	10~50%未満	3+	50%以上
微小巨核球	1+	10%未満	2+	10~50%未満	3+	50%以上

(4) その他・特記事項

4) リンパ球系・その他

(所見自由記載)

7. 異常細胞の出現あり

1) 形態的特徴

(1) 細胞の大きさ	小	中	大	(正常小リンパ球を小、好中球を中とする)
(2) N/C比	<60%	60~80%	>80%	
(3) 核の形状(不整、切れ込みなどの有無を記載する)				
(4) クロマチンの性状	網状繊細	顆粒状	粗剛	塊状
(5) 核小体	不明瞭	明瞭	(明瞭の場合、特記すべき事あれば記載する)	
(6) 細胞質	1)好塩基性 強い 弱い			
	2)顆粒(顆粒の大きさ、色調、大体の個数を記載)			
	3)細胞質辺縁 不整 不明瞭 偽足様突起			
	4)その他の構造			
(7) その他(集簇性の有無など)				

8. 細胞所見・考察(細胞所見のまとめ、診断根拠となる他の検査所見、考えられる疾患名、追加すべき検査と期待される結果など)
